

九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP)、(財)九州産業技術センター

## 平成 23 年度「環境ビジネス研究会」開催



9月7日(水)～9日に、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) 及び (財)九州産業技術センターは、環境・エネルギー分野の人的ネットワークの構築と新事業創出に向けた共同事業「環境ビジネス研究会 (九州環境クラスター大学)」を「唐津ロイヤルホテル」(佐賀県唐津市)にて開催致しました。最先端の事例や法規制の動向等に関する講義や、グループで新しいビジネスモデルの検討などからなる同プログラムは今回で9回目を数えます。今年は環境関連産業に携わる社会人・大学生など全25名の受講生が集い、2泊3日の泊まり込みで研究者・実務者を交えた講義、ゼミ形式でのグループ演習等を通して、ビジネスプラン作成・発表を行いました。

基調講演は(独)産業技術総合研究所顧問の野田徹郎氏を招いて「地熱エネルギーと環境」をテーマに講演頂きました。その後、九州テクノリサーチエコタウン事務所長の佐藤明史氏によるテーマ検討に関するレクチャーや各グループコーディネーターによる講義等を踏まえ、「アジア環境ビジネス」、「環境コミュニティビジネス」、「バイオマスビジネス」、「CO<sub>2</sub>排出削減ビジネス」の4テーマでグループ演習を行い、最終日にそれぞれビジネスプランのコンペを行いました。その結果、Dグループ(CO<sub>2</sub>排出削減ビジネス)が最優秀賞を受賞しました。



野田徹郎氏による基調講演



会場の様子

プログラムの最後の企業視察では、K-RIP 副会長企業でもある唐津市の（株）ワイビーエムを視察し、企業概要について説明を受けた後、工場や地中熱利用空調設備を見学しました。

- ◆月 日：平成 23 年 9 月 7 日（水）～9 日（金）
- ◆場 所：唐津ロイヤルホテル（佐賀県唐津市）
- ◆受講者：25 名（うち学生 2 名）

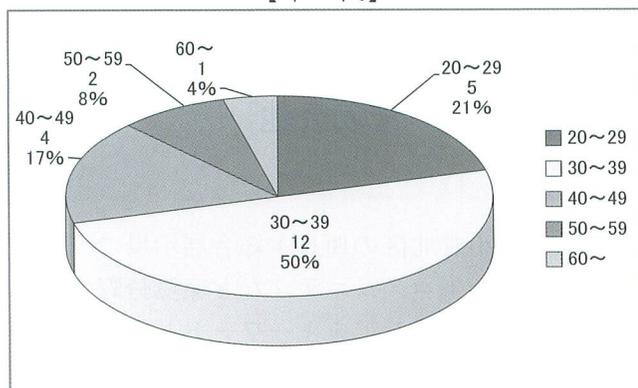
《スケジュール》

9/7 (水)	基調講演	「地熱エネルギーと環境」 (独) 産業技術総合研究所 顧問 野田 徹郎 氏
	講義・G 演習 親睦交流会・グループ演習	「自己紹介&テーマ検討」九州テクノリサーチエコタウン事務所長 佐藤 明史 氏
9/8 (木)	講義	「アジア環境ビジネス」 長崎大学 工学研究課程 准教授 宮川 英樹 氏
		「環境コミュニティビジネス」 滋賀県立大学 環境科学部 准教授 鶴飼 修 氏
		「バイオマスビジネス」 鹿児島大学 農学部生物環境学科 准教授 寺岡 行雄 氏
		「CO <sub>2</sub> 排出削減ビジネス」 (株)リサイクルワン 取締役 本田 大作 氏
	グループ演習	
9/9 (金)	グループ発表会 講評・表彰式	(発表テーマ) 「スマートウォータービジネス～楽ちん排水処理システム～」 A グループ 「スマート“ECO”商店街 ～唐津のばあちゃんをもっとがばくするプロジェクト～」 B グループ 「エナジーウッド ～ぼくをおいてかないで、さみしい僕はエデンの東へ～」 C グループ 「ゼロカーボン・ベジタブル (株)」 D グループ
	企業視察	(株)ワイビーエム (佐賀県唐津市) ・ 土壌汚染調査機や地熱発電用井戸掘削機などの製造販売・施工

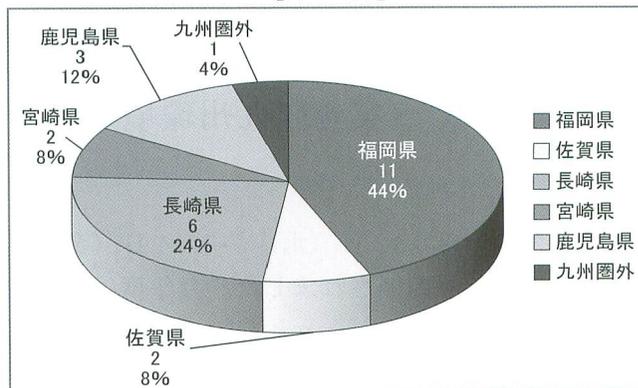


《受講者アンケート結果》

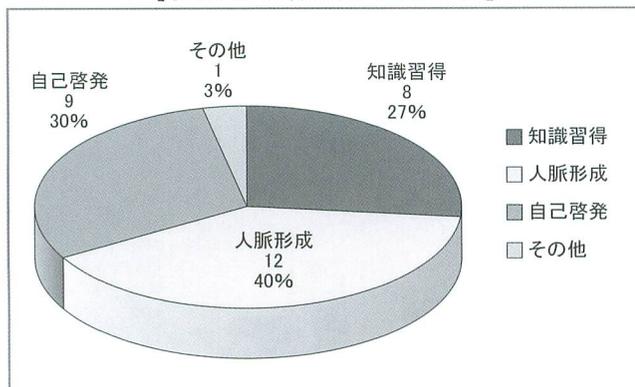
【年 代】



【県 別】



【参加して有益だったこと】



受講生からの声

- 三日間という短い期間でしたが素晴らしい方々と共に勉強出来たことは大変光栄でした。
- 自分で事業・企画を考える難しさと三者三様の意見があり、妥協点を探る難しさを知りました。また、意見を交わす楽しさもありました。
- スケジュール（時間）的にハードで大変でした。

## 平成 23 年度新事業 「環境エネルギー研究会」を実施

再生可能エネルギーの普及促進や温室効果ガス排出量の削減など、国内における新たなニーズの課題解決に向けて、先進的な技術開発や先駆的事業の情報を提供することにより、低炭素（新エネルギー・省エネルギー）分野の関連技術を有する企業のネットワークへの参画を促進するとともに、関連企業の相互理解を深め、ビジネスに繋がる企業群の構築を図る取組みを進めていくため、有識者（企業、大学）10名で構成する研究会を設置し、8月に第1回会議を開催しました。

◆月日：平成 23 年 8 月 17 日（水）

◆場所：九州産業技術センター（福岡市博多区）会議室



茂木資エ環部長による開会挨拶



吉田座長による地中熱利用技術に関するセミナー

環境ビジネスの見本市でのマッチング支援

# 「エコテクノ2011」で各種事業を実施

第4回九州環境ビジネス大賞表彰式・発表会他

平成23年10月12日（水）から14日（金）まで、北九州市小倉北区の西日本総合展示場で「エコテクノ2011」が開催されました。今年度は、太陽光発電やスマートコミュニティなど環境分野でも関心の高い分野のセミナーとともに、アジア環境ビジネス商談会などアジアをキーワードとした国際展開に関する企画も充実したプログラムとなっており、来場者27,497人で、盛況のうちに終了しました。

K-RIPでは、会員企業（販路開拓プロジェクト採択企業：3社）の出展を支援するとともに、拠点組織と連携したブース出展と「第4回九州環境ビジネス大賞表彰式・発表会」等を実施しました。

## ①「エコテクノ2011」出展

◆期間：10月12日（水）～14日（金）3日間

◆場所：西日本総合展示場 新館  
（北九州市小倉北区）

◆来場者数：27,497名（前年比92.1%）

◆展示内容：

### i. K-RIPブース

- K-RIPの紹介パネル展示
- パンフレット、事例集を配布
- 販路開拓プロジェクト 採択製品展示  
（研機㈱、西邦機工㈱、㈱チェンジバリュ）

### ii. 産業クラスターゾーン

- 長崎、熊本、宮崎、鹿児島の4拠点とブースを並べ「産業クラスターゾーン」とし、来場者に環境への取組みを広く連携して実施していることをPRしました。



## ②第4回「九州環境ビジネス大賞」表彰式及び事例発表会

◆日時：10月14日（金）13：30～

◆場所：西日本総合展示場 新館（北九州市小倉北区）『「エコテクノ2011」特設ステージ』

◆参加者：約80名

◆表彰企業：㈱エコファクトリー（第4回「九州環境ビジネス大賞」大賞受賞企業）

◆発表企業：㈱エコファクトリー（第4回「九州環境ビジネス大賞」大賞受賞企業）

研機㈱、西邦機工㈱、㈱チェンジバリュ（以上販路開拓プロジェクト採択企業）



## 「第4回九州環境ビジネス大賞」受賞企業の紹介

今年度の九州環境ビジネス大賞については、6月から8月にかけて募集し、製品・サービスの「環境配慮性」、「独創性・新規性」、「事業性」について、プレゼンテーションによる審査を実施した結果、下記のとおり決定しました。なお、今回も昨年に引き続き、大賞受賞企業が誕生（2社目）しました。

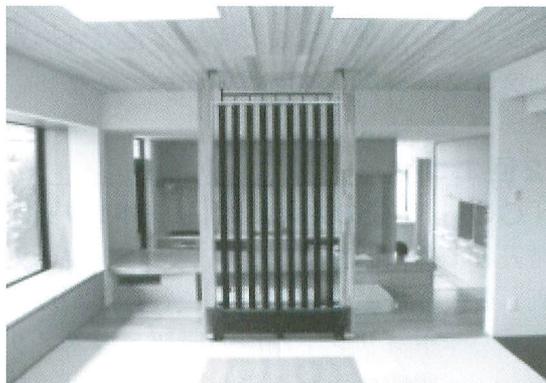
### 《大賞》

#### 輻射式冷暖房システム「エコウィン」

（株式会社エコファクトリー、熊本県熊本市）

熱源にCO<sub>2</sub>を発生しない大気熱を利用したヒートポンプ熱源機を採用し、輻射による熱移動の原理を応用し空調エネルギーの大幅な削減を可能とした冷暖房装置。

従来空調に比べ、騒音が少なく、さらに最大33%の省エネ効果を実現。



## 平成23年度販路開拓プロジェクト採択企業のご紹介

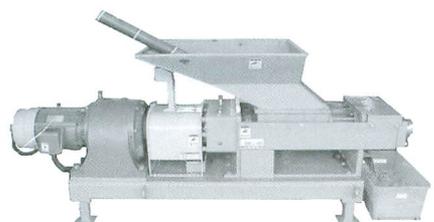
販路開拓プロジェクトでは、営業戦略構築に向けた専門家派遣や支援会議、全国・世界から集客のある環境展示会への無料出展等、K-RIP ネットワークを活用した様々な支援を実施しています。

今回は、平成23年度に採択された企業3社とその製品についてご紹介します。



#### 「高水分率バイオマス、有機廃棄物の化石資源代替燃料化システム」(研機株式会社、福岡市)

熱利用の低温乾燥機と、ガス化燃焼方式のバイオマスバーナーを組み合わせ、従来不可能であった高水分率のバイオマス、有機廃棄物の化石資源代替燃料化システム。産廃費用と燃料費用の削減のみならず、燃焼後の灰を肥料として利用することによりゼロ・エミッションの実現が可能。



#### 孟宗竹揉摺機「ラブ・マシーン」

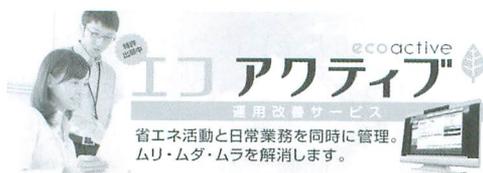
（西邦機工株式会社、福岡県大野城市）

同社で開発した孟宗竹揉摺機「ラブ・マシーン（RUB MACHINE）」で加工された竹粉を、生ゴミ堆肥化、水稲育苗床、牛用サイレージ（飼料）等に活用することにより、竹および「ラブ・マシーン（RUB MACHINE）」の利用拡大を図っている。

#### 省エネ行動管理ソフト「エコアクティブ」

（株式会社チェンジバリュ、福岡県福津市）

省エネサービスは、大きく、調達改善・運用改善・設備改善の3つに分類されるが、同ソフト及び携帯電話の活用により、人と組織の行動管理を支援。「手間がかかり継続が困難な省エネ活動」を、「主業務に専念しながらでもムリなく継続できる省エネ活動」に変える「運用改善支援サービス」を提供。



# 環境ネットワークと学びの場「エコ塾」

－毎月第1水曜日開催－

九州経済産業局と連携して、環境分野の人的交流、企業間交流の活性化を目的とした「エコ塾」を毎月第1水曜日に原則として開催しております。誰でも自由に参加でき、2社の環境関連企業によるプレゼンテーションと講演者を交えた立食形式での交流会を行っております。今回は第52回～第54回までのエコ塾を報告致します。

## 第52回エコ塾

(9月14日開催)

### ○「CO<sub>2</sub>排出量の見える化 -カーボンフットプリント制度と算定支援コンサルティングサービスのご紹介-

発表者：株式会社アットグリーン コーディネーター 富永 聖哉 氏

概要：経済産業省を中心に各省庁が取り組んでいる新たな環境ラベル制度であるカーボンフットプリント制度の概要・導入メリットと算定支援コンサルティングサービスについてご説明いただきました。カーボンフットプリントとは、製品の材料調達～廃棄までに発生する温室効果ガス排出量の合計をCO<sub>2</sub>換算値で「見える化」し、ラベル表示することです。身近な商品事例、各地域の取組事例等数多くご紹介いただき、参加者の高い関心を促す講演でした。

### ○「化石燃料を使用しない下水汚泥減量化技術（メタサウルス）」

発表者：三菱長崎機工株式会社 環境技術推進室 室長 篠原 信之 氏

概要：水熱処理を用いた下水汚泥のエネルギー転換・および減量化技術（メタサウルス）についてご説明いただきました。従来の脱水汚泥を最大で1/5にまで減量化することが可能となり、減量後の脱水汚泥はそのまま燃料、肥料としての有効利用が見込めるという画期的な技術に参加者の関心を大いに集め、活発な質疑応答が行われました。



講演中の(株)アットグリーン 富永氏



講演中の三菱長崎機工(株) 篠原氏

## 第53回エコ塾

(10月5日開催)

### ○「リサイクルの優等生 スチール缶」

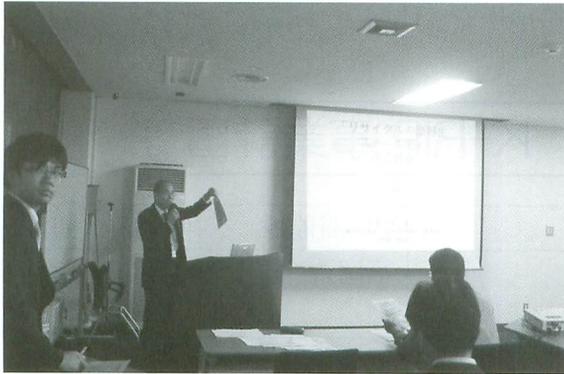
発表者：NPO法人 空き缶基金 理事長 河野 捷紀 氏 (新日本製鉄所(株)八幡製鉄所)

概要：企業のCSRの一環として取り組んでいる環境活動「空き缶基金」についてご説明いただきました。本活動は、民間企業、小学校をはじめとする教育機関等の協力を得ながらスチール缶を含めた空き缶の回収に取り組み、得られた収益金を社会に還元することを目的として「空き缶リサイクル活動」を実施されています。回収活動を通して、個々人の環境に対する意識の向上と地域から地域へと拡大する活動ネットワークを今後期待するところです。

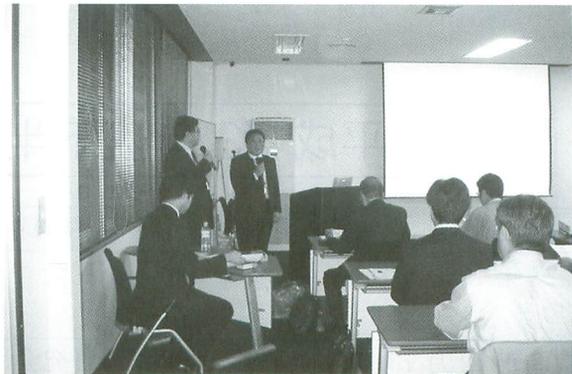
### ○「浚渫泥土の有効利用」

発表者：株式会社ワールド・リンク 代表取締役 藤 龍一 氏

概要：浚渫泥土の有効利用についてご説明いただきました。泥土中性改良剤の商品「デイサット」及び当該商品を用いた技術「デイサット工法」は、泥土の再資源化を目的とし、植栽土、路盤材、埋戻し、盛土等へ再利用するものです。この工法の最大の特徴は、従来の工法に比べ処理能力が2倍になったことが挙げられますが、浚渫湾土の改良工事にも使用されており、様々な事例をご紹介いただきました。今後は、中国・ベトナム・ロシア圏への事業展開を予定されており、益々の活躍が期待される所です。



講演中の空き缶基金 河野氏



挨拶中の (株)ワールド・リンク 藤氏

## 第54回エコ塾

(11月2日開催)

### ○「周辺環境を常時監視すること」

発表者：中外テクノス株式会社 九州支社 鎌田 茂樹 氏

概要：土木・解体工事に伴い発生する粉塵、騒音・振動、悪臭等の周辺環境の常時監視システムについてご説明いただきました。環境コンサルタントとして長年培ってきた環境調査のノウハウと独自の自動化・無線化装置やCAE（コンピュータ解析）技術を組み入れ粉塵、騒音・振動、悪臭等をリアルタイムで計測し、そのデータを事務所等の監視システムへ無線で送信し、常時監視・モニタリングするシステムについて、当日は積極的な質問が数多く飛び交い、参加者の関心の高さを伺い知ることができました。

### ○「継続する循環型農業の普及を目指して」

発表者：株式会社アイドロー・ジャパン 代表取締役 松井 徹也 氏

概要：与論島堆肥センターでの研究により循環型農業の普及を目指して開発された天然由来農資材「アイドロー液」についてご説明いただきました。「アイドロー」とは与論島の方言で「愛の俵」といい、本製品は、海水由来のミネラルや鉄類、岩鉱物を主原料としています。アイドロー液を用いて牛糞等の廃棄物を再生加工し、堆肥化することで、農薬等で汚染された土壌の蘇生を促します。また、農産物の品質向上にも役立ち、さらに様々な臭気対策にも大きな効果を発揮する特色があり、参加者からの積極的な質疑も出て賑わいのある講演でした。



講演中の 中外テクノス(株) 鎌田氏



講演中の (株)アイドローラ・ジャパン 松井氏

## 平成23年度下半期 K-RIP 事業計画

日時	事業名	開催地	連携団体
平成23年12月6日	環境ビジネス交流会	福岡市	九州経済連合会
平成23年12月13日	環境エネルギー研究会	福岡市	
平成23年12月14日 ～17日	中国山東省との環境産業交流事業 (RIT事業・山東省環境ビジネスミッション派遣)	中国山東省 (済南市)	JETRO 福岡
平成23年12月15日 ～17日	環境展示会出展事業 (エコプロダクツ2011に出展)	東京都	
平成24年1月26日	環境イノベーションフォーラム	宮崎県延岡市	EPO九州 九州経済連合会
平成24年1月 or 2月	サブクラスター研究会	福岡市	
平成24年2月	レアメタル等リサイクルセミナー	福岡市	
平成24年2月	環境エネルギー研究会	福岡市	
平成24年2月	エコ塾拡大版	未定	

**[Kyushu Recycle and Environmental Industry Plaza] (K-RIP)**

**九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ (K-RIP) 事務局**



〒812-0013  
 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24  
 (助)九州産業技術センター内  
 TEL 092-474-0042  
 FAX 092-472-6609  
 URL <http://www.k-rip.gr.jp/>  
 e-mail [info@k-rip.gr.jp](mailto:info@k-rip.gr.jp)



平成23年12月発行